



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社駅探

コード番号 3646 URL <http://www.ekitan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 小泉 欧 TEL 03-6367-5951

四半期報告書提出予定日 平成29年8月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	680	△1.9	173	26.1	173	26.3	98	0.3
29年3月期第1四半期	694	1.2	137	5.5	137	5.6	98	15.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	18.33	18.20
29年3月期第1四半期	18.34	18.20

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,899	2,431	83.9
29年3月期	2,985	2,386	79.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 2,431百万円 29年3月期 2,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	ー	10.00	ー	10.00	20.00
30年3月期	ー				
30年3月期(予想)		10.00	ー	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,403	△2.0	210	△28.9	209	△29.1	144	△30.5	26.78
通期	2,950	1.3	416	△33.1	415	△33.1	286	△31.6	53.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	6,888,800株	29年3月期	6,888,800株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,510,716株	29年3月期	1,510,716株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	5,378,084株	29年3月期1Q	5,361,284株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算補足資料は平成29年8月8日（火）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、海外の政治・経済動向などの懸念材料はあるものの、企業収益や雇用情勢が改善し、緩やかな回復基調で推移しました。

当社の主力事業である乗換案内サービスは、日常生活での人々の移動をサポートする、利用頻度の高いサービスとして世の中に広く定着しておりますが、サービスの成熟期を迎えコモディティ化が進展しております。

このような状況下、当社は、収益基盤の強化・多様化に加え、新たな成長領域の開拓が必要と考えており、移動手段の多様化や法人の業務効率化ニーズの高まりなどの市場動向に対応する分野を成長領域と設定し、中期的成長のために経営資源を集中させる方針のもと事業展開を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は680,820千円(前年同四半期比1.9%減)とほぼ横ばいとなりましたが、広告宣伝費及び販売促進費などの費用が減少したことから、営業利益は173,493千円(前年同四半期比26.1%増)、経常利益は173,318千円(前年同四半期比26.3%増)と増益となりました。しかしながら、特別損失として関係会社株式評価損を計上したことなどにより、四半期純利益は98,594千円(前年同四半期比0.3%増)にとどまりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① コンシューマ向け事業

コンシューマ向け事業につきましては、広告事業はスマートフォン向けが牽引するかたちで伸長し増収となったものの、月額課金を中心とした乗換案内サービスはコモディティ化・無料化の影響を受け減収となり、また、トラベル事業は商品供給上の問題もあり減収となりました。その結果、売上高は540,944千円(前年同四半期比4.5%減)となりましたが、利益面では広告宣伝費及び販売促進費が減少したこと等により、セグメント利益は193,694千円(前年同四半期比21.4%増)となりました。

② 法人向け事業

法人向け事業につきましては、既存取引先との取引深耕が奏功し安定的な受注を確保できたほか、新規顧客等からのスポット案件受注も堅調に推移しました。その結果、売上高は139,876千円(前年同四半期比9.4%増)、セグメント利益は37,843千円(前年同四半期比4.0%増)となりました。

(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期(累計)及び通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表した数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,152,049	2,160,884
売掛金	436,068	385,751
原材料及び貯蔵品	76	57
その他	52,107	43,089
貸倒引当金	△532	△471
流動資産合計	2,639,769	2,589,311
固定資産		
有形固定資産	46,681	45,540
無形固定資産		
ソフトウェア	145,046	130,094
その他	3,191	4,294
無形固定資産合計	148,238	134,389
投資その他の資産	151,306	130,221
固定資産合計	346,225	310,151
資産合計	2,985,995	2,899,462
負債の部		
流動負債		
買掛金	65,060	61,079
1年内返済予定の長期借入金	80,000	80,000
未払金	123,080	118,482
未払法人税等	120,873	50,439
賞与引当金	23,627	—
役員賞与引当金	44,700	—
その他	51,190	87,164
流動負債合計	508,532	397,166
固定負債		
長期借入金	80,000	60,000
資産除去債務	10,475	10,495
固定負債合計	90,475	70,495
負債合計	599,007	467,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	291,956	291,956
資本剰余金	298,733	298,733
利益剰余金	2,573,188	2,618,001
自己株式	△776,890	△776,890
株主資本合計	2,386,987	2,431,801
純資産合計	2,386,987	2,431,801
負債純資産合計	2,985,995	2,899,462

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	694,281	680,820
売上原価	225,005	208,474
売上総利益	469,275	472,346
販売費及び一般管理費	331,723	298,852
営業利益	137,552	173,493
営業外収益		
受取利息	49	19
未払配当金除斥益	—	25
営業外収益合計	49	45
営業外費用		
支払利息	335	220
営業外費用合計	335	220
経常利益	137,266	173,318
特別損失		
関係会社株式評価損	—	30,307
特別損失合計	—	30,307
税引前四半期純利益	137,266	143,011
法人税、住民税及び事業税	24,513	44,198
法人税等調整額	14,405	218
法人税等合計	38,919	44,417
四半期純利益	98,346	98,594

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。